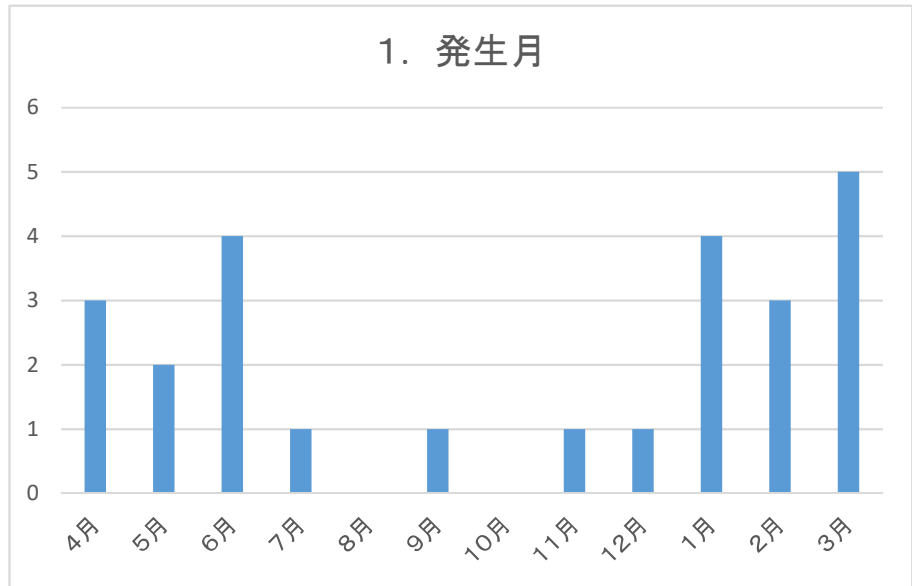


令和5年度 介護保険指定事業者における事故報告(集計・分析結果)について

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの期間に、三股町に報告のあった介護サービス事業所、老人福祉施設等における事故報告の集計結果を報告します。今後の事業運営及び介護事故防止にご活用ください。

1. 発生月

月	件数
4月	3
5月	2
6月	4
7月	1
8月	0
9月	1
10月	0
11月	1
12月	1
1月	4
2月	3
3月	5
合計	25



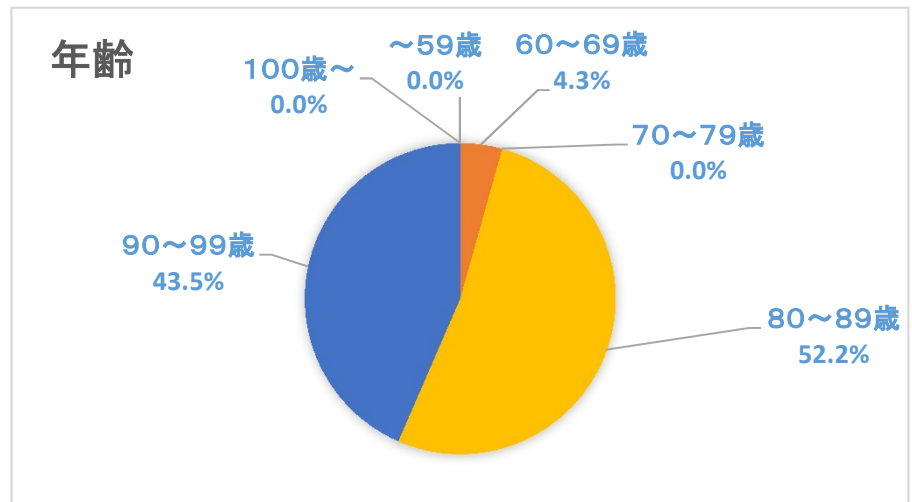
発生月別では、3月が5件と多くなっています。

事故報告書は事故発生から5日以内の提出となっています。早めの提出をお願いいたします。

令和5年11月より感染症等発生時の報告をガイドラインに含めたため、感染症発生時も条件を満たす場

2. 年齢

年齢	件数
～59歳	0
60～69歳	1
70～79歳	0
80～89歳	12
90～99歳	10
100歳～	0
合計	23

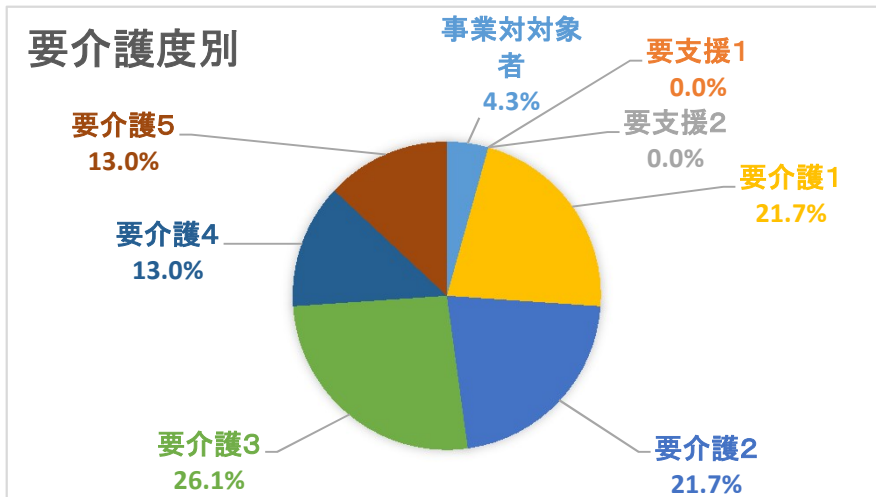


80歳代～90歳代の利用者の事故が多くなっています。

※感染症により多数の感染者(対象者)のあったケースは年齢別の合計に含まれていません。

3. 要介護度別

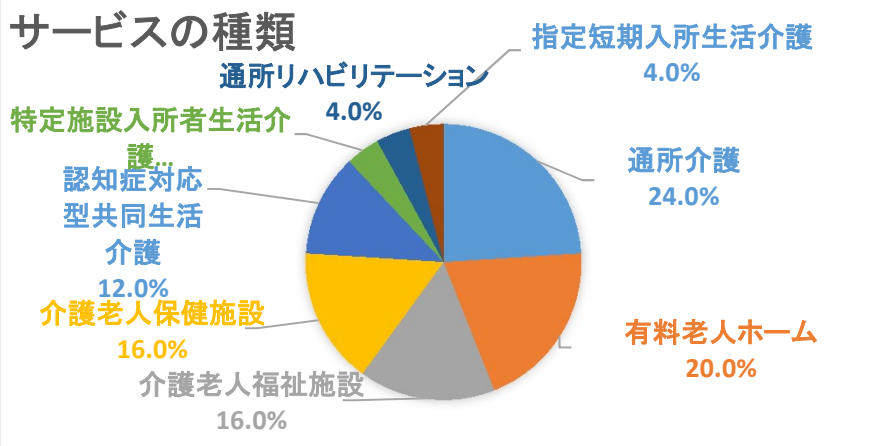
要介護度	件数
事業対象者	1
要支援1	0
要支援2	0
要介護1	5
要介護2	5
要介護3	6
要介護4	3
要介護5	3
合計	23



要介護3(26.1%)が最も多くなっています。要介護状態にある対象者において、事故がおこりやすい傾向にあることがわかるため、常に危機管理を意識する必要があります。

4. サービスの種類

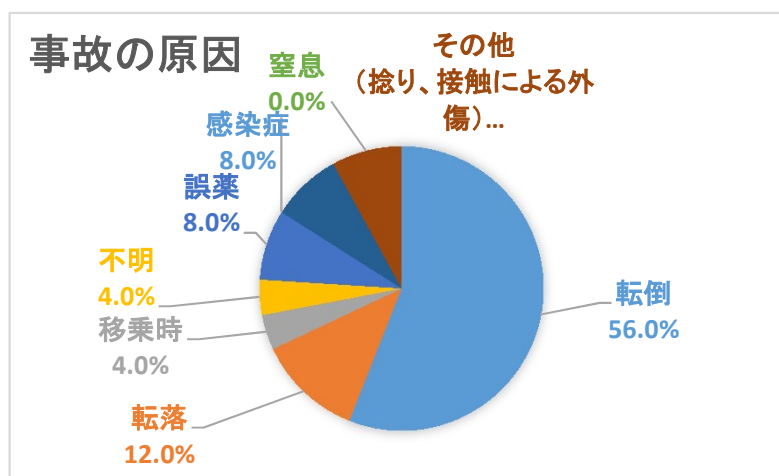
サービス種別	件数
通所介護	6
有料老人ホーム	5
介護老人福祉施設	4
介護老人保健施設	4
認知症対応型共同生活介護	3
特定施設入所者生活介護	1
通所リハビリテーション	1
指定短期入所生活介護	1
合計	25



サービスの種類ごとの件数は、通所介護が最も多くなっています(25.0%)。入所系サービスと通所系サービスに分けてみると、入所系サービスでの事故が18件(72%)、通所系サービスが7件(28%)と入所系サービスでの事故が多くなっています。

5. 事故の原因

種類	件数
転倒	14
転落	3
移乗時	1
不明	1
誤薬	2
窒息	0
感染症	2
その他 (捻り、接触による外傷)	2
合計	25

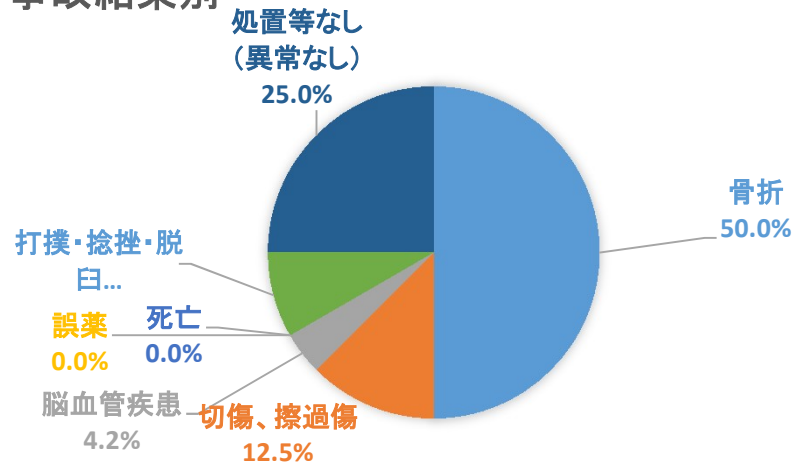


事故の原因としては、転倒が14件と最も多く発生しています(56%)。転倒の事故については職員の付き添いがない時に発生し、転倒し倒れているところを発見する事案がほとんどです。再発防止策として、支援方法の変更や環境整備等の対応がとられています。令和5年11月より感染症についてもガイドラインの条件を満たす場合、報告するようになりました。R5年度は新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの集団感染について事故報告がありました。1件

6. 事故結果別件数

種類	件数
骨折	12
切傷、擦過傷	3
脳血管疾患	1
誤薬	0
死亡	0
打撲・捻挫・脱臼	2
処置等なし(異常なし)	6
合計	24

事故結果別

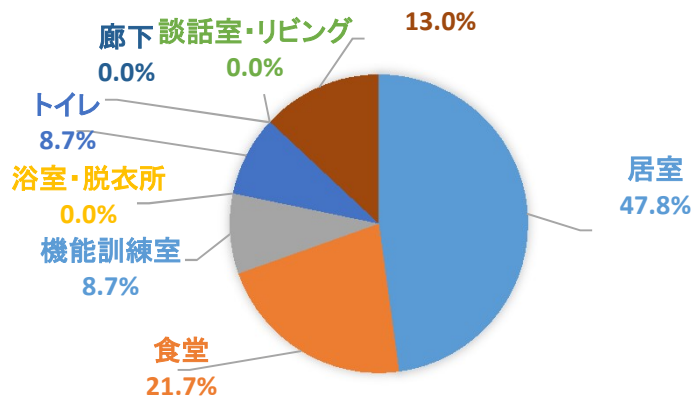


事故による結果は、「骨折」が50%と最も多い割合となりました。「処置等なし(異常なし)」とは、病院受診するも、異常のない場合や、異常がないため経過観察となった

7. 事故の発生した場所

場所	件数
居室	11
食堂	5
機能訓練室	2
浴室・脱衣所	0
トイレ	2
談話室・リビング	0
廊下	0
その他施設内	3
不明	0
合計	23

事故の発生した場所

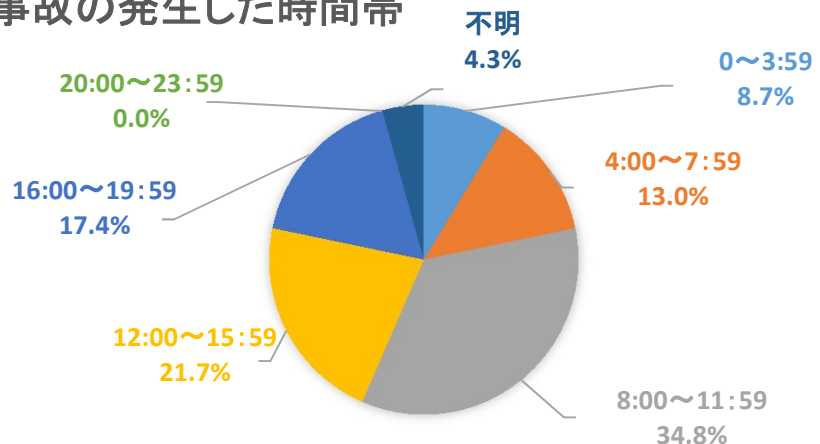


事故の発生した場所は、居室内が一番多くみられました。利用者が自ら行動しようとした結果、事故が発生するケースが多いようです。

8. 事故の発生した時間帯

時間帯	件数
0~3:59	2
4:00~7:59	3
8:00~11:59	8
12:00~15:59	5
16:00~19:59	4
20:00~23:59	0
不明	1
合計	23

事故の発生した時間帯



事故の発生した時間帯としては、利用者が活動する日中が多くなっています。多くが介護職員の付き添いのない場面で発生しており、事業所等は、見守り強化、人員配置や座席配置の変更等を検討し再発防止に努めています。